第2回「こうとう未来ミーティング」実施結果

開 催 日 ： 令和６年6月19日(水曜日)
会　　場 ： 豊洲文化センターギャラリー
参加人数 ： 21名(内、オンライン参加3名)
実施形態 ： 参加者によるグループワーク(意見交換)

■主なご意見･ご提案等

【グループ１】

- **ボランティアについて、クラウドソーシングを導入してはどうか。地域活性化にも繋がる可能性がある。**
- **東京オリンピック・パラリンピックのときのようにボランティアの活用はすごくよいことだと思う。**
- **「江東区らしさ」という話の中で、一番上に「千客万来」がなぜ出てくるのか。区外の人向けの施設だと思われるが、江東区民のことを考えた時に本当にそれでよいのか。**
- **区長の所信表明を拝見しており、書いてあることは全部よいと思うが、「今こういう状態のものが、こうなる」という、定量的な表し方をぜひお願いしたい。例えば要介護者は江東区に何人いて、１年後には半減させる、というように、現状と目標を数値にし、そのために長寿サポートセンターに、人員をつけるなど。その費用対効果も区民に見えるように、区報などで周知してもらいたい。**

【グループ２】

・豊洲の公園で納涼祭をしているが、お祭りをする上で電気がないので電気設備を付けてほしい。

・シビックホールでコンサートをやる時に休める場所がない。

・潮見にお店が少なく、ドラッグストアもないので誘致してほしい。

・コミュニティの活性化の上でシニアの人たちを活用し、教育に携わっていただき、地域の人材を有効活用してほしい。

・区内には大企業や中小企業があり、最近は副業が解禁されているところもあるので、その人たちを活性化してほしい。

・「何が足りない」とか「助けてほしい」とか、逆に「元気な人がいます」といったさまざまな地域の情報がうまく回ってない。そういった情報をマッチングしてほしいと思う。ただ「こういうところでお祭りをやっています」とか「人が足りません」という紹介だけではなく、もう一歩踏み込んで、区が積極的に情報を届けたり、募集をかけたり、お金を補填することなど、お願いしたい。

・素晴らしい情報や人のパワーもあると思うので、活性化していただきたい。

【グループ３】

・一番多かった意見は防災対策について。江東区にはタワーマンションが多く、これだけの住民が生活していて、在宅で避難ということにはなっているが、本当に発災した時にどのように過ごすのか。お年寄りも本当に避難生活ができるのか。対策が必要ではないか。

・地域コミュニティについて、マンションで年配の方と若い子育て世代の繋がり、また、昔からある歴史のある街と、あとは新しく建ったマンションとの繋がりが希薄化している。

・地域の繋がりを作るために、お祭りや盆踊りなどが、すごく大事ではないか。有明ではお祭り等がなく、新しい街では繋がりが生まれにくい。何かきっかけ作りが欲しい。

・巨大なマンションと、小ぶりなマンションがあるため、学校の生徒数がアンバランスな状態になっている。もう少しバランスのとれるように、学校作りや住民の環境作りができないのか。

【グループ４】

・都市整備等について意見がでた。
・観光推進をしたいのはわかるが、江東区にはコミケ（コミックマーケット）などもっと利用できることがある。
・水上交通を発展させたらよいのではないか。
・地域のコミュニティが大事ではないか。自分の住んでいる地域には自治会がない。コミュニケーションがあれば災害時とか、こどもが不登校になった時などにも安心できる。
・妊娠中の方が近所で地域と繋がれるような仕組みや、10代の子が妊娠したときの性教育、妊娠した子のサポートなどが大事。

【オンライン参加者グループ】

・参加者はどの方も子育て中で、乳幼児の方から高校生までそれぞれいろんなお子さんをお持ちの方で、話題も子育てに関することが中心だった。
・目の前に小学校があり、そこに行かせたいが学区域が違って歩いて30分ぐらいのところに行かなければならない。親としてはとても心配している。昔の住宅地のままの学区域になっているが、江東区にはたくさんマンションができ、そういう現状に合わせて学区域なども変更してもらえないか。
・不登校のお子さんを持ちの方については、不登校になって、それに対するケアが今十分ではないということ、また、学びの多様性という意味でも、もう少し区の方でサポートをしてもらえないか。そういったケアが行政として不十分のために、親が休職せざるを得ない状況になっている。
・豊洲3丁目や5丁目はどんどん発展しているが、4丁目は少し取り残されているような気がする。駅の出入口が階段しかないので、もう少し4丁目も発展してほしい。
・防災に関して備蓄がどうなっているのか。例えば、粉ミルクは備蓄されているようだが水があるのか。最近は液体ミルクがあるようだが、アタッチメントもないと使えない。
・性教育の話も出た。
・こどもの「お金の教育」も民間と協力しながら学びの機会を作り、将来困らないように、できないか。